

JIS

自走クレーンの構造性能基準

JIS D 6301 : 2001

(2008 確認)

平成 13 年 8 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS D 6301 : 1994は改正され、この規格に置き換えられる。

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 62. 3. 1 改正：平成 13. 8. 20
官 報 公 示：平成 13. 8. 20
原案作成協力者：社団法人 日本クレーン協会
審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）
審議専門委員会：物流技術専門委員会（委員長 高橋 輝男）

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

自走クレーンの構造性能基準

D 6301 : 2001

Standard for construction and performance of
truck cranes, wheel cranes and crawler cranes

1. **適用範囲** この規格は、自走クレーンの構造性能基準、仕様書様式及び性能試験方法について規定する。
備考1. 自走クレーンは、この規格の規定以外に、労働安全衛生法(クレーン等安全規則及び移動式クレーン構造規格)、道路法(車両制限令)及び道路運送車両法(道路運送車両の保安基準)に準拠しなければならない。
2. この規格で“荷重”と表現するもののうち、特に()で注記していないものは“質量”を表す。

2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 0146-2 クレーン用語—第2部：移動式クレーン

JIS B 7505 ブルドン管圧力計

JIS B 7507 ノギス

JIS B 7510 精密水準器

JIS B 7512 鋼製巻尺

JIS B 7516 金属製直尺

JIS B 8351 油圧用ベーンポンプ

JIS B 8352 油圧用歯車ポンプ

JIS B 8360 液圧用鋼線補強ゴムホースアセンブリ

JIS B 8367 油圧シリンダ

JIS B 8823-2 クレーン—操作装置—操作レバー等の配置及び操作方法—第2部：移動式クレーン

JIS D 0006-2 土工機械—エンジン—第2部：ディーゼルエンジンの仕様書様式及び性能試験方法

JIS D 0101 自動車の種類に関する用語

JIS D 0102 自動車用語—自動車の寸法、質量、荷重及び性能

JIS D 1001 自動車用エンジン出力試験方法

JIS D 1013 自動車—ブレーキ試験方法

JIS D 1016 自動車最高速度試験方法

JIS D 1025 自動車の最小旋回半径試験方法

JIS D 4202 自動車用タイヤ呼び方及び諸元

JIS D 5301 始動用鉛蓄電池

JIS D 6401 産業車両及び建設車両用タイヤの諸元

JIS G 3454 圧力配管用炭素鋼鋼管

JIS G 3525 ワイヤロープ

JIS G 3546 異形線ロープ

JIS Z 8401 数値の丸め方